



このコーナーでは、誰かにすすめてなくなる伝統的工芸品や物産など、「大崎市自慢の逸品」を毎月紹介しています。



【田尻ふるさと便】

田尻地域発

自慢の地場産品が詰まった豪華セット

小さな部品から装飾にいたるまで、すべて手づくりの細かい作業。ピンと張られた帆、精密に再現されたその模型は、制作者の思いを受け、芸術品のように重厚な輝きを放ちます。

その帆船模型の作者、岡崎英幸さんは現在七十七歳。日本郵船の元社員で外航船員として三十五年間世界中をまわりました。二十代から模型を作りはじめ、その歴史は半世紀に及びます。乗船中は寄港地の港や博物館を巡って帆船に関する資料を集め、勤務の間は模型作りに凝っていたそうです。退職後は自宅で制作活動が続け、これまでに制作した作品は数知れず。「半世紀だからね、多すぎてわからないよ。妻や子どもたちは迷惑したでしょうね」と話します。

岡崎さんの工法は「岡崎式」と呼ばれ、作品は香港の海事博物館や横浜の氷川丸をはじめとする博物館に展示されるなど、国内外から高く評価されています。最大の特徴は「すべて手作り」であること。本で読んだり絵や浮き彫りを見て制作意欲がわいてくると、まずその時代背景を徹底的に勉強します。そして、絵を参考に素材を選び、設計図なしで船の各部や艀装品を制作していきます。精密に再現されるその模型は、三十五年の乗船経験に裏付けされたプロの目と、長年の調査研究によるものです。

「私だけの工法で、古代から現代までの歴史上の節目節目の帆船を作り、まとめてみたい」と話す岡崎さん。「目と指先が利くうちにひたひたまで多く作りたい。日々夢を形に変えて、世に残していきたい」と張り切っています。



帆船制作にかけた半世紀  
日々夢を形に変え  
世に残していきたい

帆船模型作家

岡崎英幸さん(古川)



▲精密に再現される岡崎さんの作品。1854(嘉永七)年、幕府が造った日本最初の洋式軍艦「鳳凰丸」。設計図もなく絵を手がかりに再現するその手法はまさに神業。



▲産地直売施設安心市場「さくらっこ」では、田尻ふるさと便に入っている商品を単品で購入できます。住所：田尻小塩字八ツ沢1(加護坊温泉さくらの湯に隣接)

ふるさとの魅力がふんだんに詰まった、産地直送「田尻ふるさと便」。期間限定の六つのセットは、どれもこだわりの商品が詰まっています。この商品が生まれたのは、今から二十一年前。地元の農産物や加工品を、田尻地域から各地へ届けたいという思いから、生産者や加工組合が協力して誕生しました。当初は田尻地域のお客さんが多かったものの、口コミで広がり、市内だけでなく県内各地からも注文をいただくようになりました。離れて暮らす家族への贈り物や、お歳暮として買い求める人が多く、真心こもった手作りのプレゼントとして喜ばれています。

また、作り手が見えるように生産者を紹介するパンフレットも入っていて、安全・安心も一緒に届けます。地域のうまさ凝縮されたこだわりの特産品セット「田尻ふるさと便」は、十二月十日(月)まで受け付けています。あなた大切な人に、ふるさとの味を贈ってみませんか。

田尻ふるさと便	
たじりこだわりセット	10,000円
たじりグルメセット	6,000円
たじり故郷セット	5,500円
たじり田舎セット	5,000円
ジャージーアイスクリームセット	4,500円
ジャージー乳製品セット	4,000円
※詳しい内容については、お問い合わせください。	

有限会社たじり穂波公社  
☎ 39-2424 FAX 39-0884